

様式 3-2

○ 安全対策チェックリスト < 個人用 >

※◆は止めさしで銃器を使用する場合に記入

	安全対策項目	事前チェック欄		事後チェック欄	
		銃器	網・わな	銃器	網・わな
事前の準備	捕獲計画を作成しているか				
	安全確保等を勘案した実施箇所、実施期間になっているか				
	事故・自然災害等が発生した際の連絡体制図が作成されているか				
	けが人の搬送先の確保等は出来ているか				
	安全面や錯誤捕獲に配慮した捕獲方法の検討がされているか ※法定猟法以外又は禁止猟法で捕獲する場合は方法とその理由 (捕獲方法: ) (理由: )				
	被害状況に応じた適切な捕獲実施期間の検討がされているか ※狩猟期間を含む11月から翌年2月にやむを得ず実施する場合、期間とその理由 (捕獲期間: 年 月 日 ~ 年 月 日) (理由: )				
捕獲者の資格・捕獲体制	捕獲者は、直近3年間連続で狩猟者登録(銃猟)をしている者又は過去1年以内に銃器を用いた許可捕獲に従事している者であるか		◆		◆
	捕獲者の銃の所持許可の用途に”有害鳥獣駆除”が含まれているか		◆		◆
	捕獲者・捕獲依頼者等の保険加入により補償体制の整備がされているか (補償体制: )				
	捕獲者と依頼者で、捕獲計画について打ち合わせを実施しているか (緊急連絡体制、捕獲当日の配置予定、捕獲した個体の処分等)				
	共同捕獲の場合、隊長、副隊長、巡視者等の配備を定めているか				
広報	周辺地域の住民や捕獲区域への立ち入り者に周知、注意喚起しているか (方法: )				
捕獲当日	依頼者 確認事項 原則として捕獲依頼をした機関の職員等が立会い、始業時前の確認を実施しているか (確認事項: 部外者の立入禁止措置、実施区域、時間、人数、指揮命令系統、服装、許可証・腕章、注意事項)				
	捕獲者 確認事項 捕獲前に、注意事項、服装、許可証・腕章、役割分担、健康状態、猟具の点検、猟犬等の確認を行なっているか				
捕獲終了後	点検と改善 捕獲終了後、依頼者・捕獲者間で問題確認、猟犬の回収、捕獲物の適切な処理等の確認を行っているか				
	捕獲結果を記録しているか				
	適正な捕獲が実施されたか・苦情等の把握等、捕獲に係る改善点の検討を行なっているか				
その他	網・わなで捕獲する場合、止めさし方法は何か(銃・銃器・その他( ))				
* 特記事項 *				※担当者確認欄	

《 留意事項 》

- このチェックリストは、原則鳥獣捕獲許可の申請時に関係書類と、捕獲終了後に捕獲許可証と併せて提出してください。
- 実施している安全対策について、銃器を用いる場合は銃器のチェック欄に、網・わなを用いる場合は網・わなのチェック欄に、それぞれ黒色で☑チェックを入れてください。なお、止めさしで銃器を使う場合は、網・わな欄の◆がついた項目にもチェックを入れてください。
- 捕獲許可申請時には事前チェックの欄に、捕獲終了後は事後チェック欄にそれぞれチェックを入れてください。
- 対策項目がいずれにも該当しないと思われる場合には、最下欄の「特記事項」に記載してください。
- 安全対策の連絡体制図と指揮命令系統図は原則チェックリストに添付してください。  
なお、その他各項目の詳細な内容や書類については、許可機関が必要に応じて提出を求める場合があります。
- 銃器を用いる場合は安全確保を図る為、必ずすべて実施してください。
- 網・わなを用いる場合は安全確保を図る為、除外項目以外はすべて実施してください。
- ※担当者確認欄は、申請側の担当者が内容について確認したうえで記名してください。
- 内容について不明な点は、各申請先の地域振興事務所(千葉市・市原市は自然保護課)までお問合せ下さい。